

【日商簿記検定3級】第2問問題

問1 勘定記入問題

当社は、土地を継続的に賃借している。賃貸借契約では、地代は毎年9月1日に向こう1年分を前払いすることになっている。当期（20X3年4月1日からX4年3月31日まで）の地代に関する資料1にもとづいて、支払地代勘定と前払地代勘定への記入を行いなさい。

資料1 地代に関する取引

20X4年4月1日 期首にあたり、必要な再振替仕訳を行った。

20X4年9月1日 契約更新にあたり、向こう1年分の地代を当座預金口座から支払った。なお、契約更新に伴い地代の10%の値上げに当社は合意している。

20X5年3月31日 決算にあたり、地代について、月割計算による決算処理と勘定の締め切りを行った。

支払地代

4/1	()	()	3/31	()	()
9/1	()	()	〃	()	()
		<u>()</u>			<u>()</u>

前払地代

4/1	前期繰越	400,000	4/1	支払地代	400,000
3/31	()	()	3/31	()	()
		<u>()</u>			<u>()</u>

問3 固定資産台帳

次の固定資産台帳（備品）にもとづいて、問に答えなさい。減価償却は残存価額をゼロとする定額法で行っている。期中に取得あるいは売却した場合、減価償却費は月割計算する。決算は毎年3月31日であり、当期はX5年4月1日からX5年3月31日までである。

固定資産台帳（備品）				X5年3月31日現在		
取得年月日	種類	耐用年数	期首（期中取得）取得原価	期首（期中取得）減価償却累計額	期首（期中取得）帳簿価額	当期減価償却費
X3年4月1日	A	5年	500,000	①		
X4年9月1日	B	8年	1,200,000		②	
X5年6月1日	C	6年	900,000			③

- (1) 空欄①から③に入る金額を答えなさい。
- (2) 備品AをX5年12月31日に¥300,000で売却した場合に生じる固定資産売却損益を答えなさい。